

木のすまい新聞

「シリーズあれから3年」

2階リビングの里山住宅です。家中からの景色は高さに応じて、三段階の目線があると教わりました。地面から順に例を挙げれば、犬の目、猫の目、雀の目と言った具合に。あえて2階に持ち上げたリビングは、少し優雅な猫の目線が愉しめます。丘の上に建つ立地がゆえの空が抜ける様は、さながら雀の目線とも言えるかも知れません。

リビングを持ち上げた理由は、景色を愉しむことだけではなく、南側隣地の建物のあり方によって、日当たりが悪くなることを避けるためでもあります。旗竿敷地と呼ばれる南側道路から奥まった敷地が悪さをしないように、建物を北側に寄せて、奥行きが浅く、間口が広い総二階の建築としました。

太陽の熱や光を享受するパッシブデザインを要に、隣地がつくる影に入らないように、2階にリビングを持ち上げたのは、街中での狭小地における設計活動の賜物だったりもします。床を持ち上げただけで太陽に近くなり、昼間に照明いらずの昼光利用や、冬の豊かな播磨の日射しを取り込む日射取得など、たくさん恩恵を得られます。

一方で大借景を取り込むために、敢えて北側に大きな窓を取り、ある意味で型破りをしているのは、ここにしか

木のすまい仕様の家 森と暮らす里山住宅

ない立地を最大限に生かすため。風土を家の中まで招き入れて、大屋根の下に内包する。その代わりに、すべての窓にハニカムサーモスクリーンと呼ばれる断熱カーテンを設けて冬の寒さに備えています。

1階はというと、南面した内縁に沿って個室が並び、濡縁を介して庭へと繋がる様は、陽あたりよく風通しよく、日本家屋のあらまほしき姿です。冬の日射取得を果たす大きな窓には、格子雨戸を備え、情緒を深めながら、夏の日射遮蔽として活躍します。

太陽の熱を享受しながら、夏の暑さ対策も抜かりなく、それでいて奥ゆかしく、性能と情緒の両立を実践しています。目下、この家の小さな住まい手たちは、広い空を日々眺めながら、大きく翔び立つまでの大切な家族の間を謳歌してくれています。



世界に誇れる木「スギ」

日本の長い歴史の中で経済や文化がここまで発展してきた背景には、恵まれた自然環境があったことは確かなことだと思えます。その中でもスギ、ヒノキに代表される優れた木の存在の影響は大きいでしょう。

特にスギは「直ぐ」というようにまつすぐで大きくなり、軽い割には強く、耐久性が高い木材になります。また縦に割れやすく、のこぎりのない時代でも割って板をつくるのが容易でした。遺跡にも見られるように、農業土木用にスギの板材が使われていましたし、建物には柱から板まで使われています。また現代でもスギ材は装飾的で内装材としてもよく使われています。

世界にスギ科は日本をはじめ中国、アメリカ、メキシコなどに10種ほどありますが、「スギ」は日本にしかありません。またスギの巨木には風格すらあり、神社仏閣の森厳さもその主役はスギの森や並木ではないでしょうか。

このように日本の風土が育ててきたスギは太古の昔から生きながらえ、生活と共に歩んだ歴史があり、スギの材の香りにもことなく親しみや懐かしさを感じるのもそのせいかもしれませんね。

ひょうご木のすまい協議会

会長 三渡 圭介

木の家

ひょうご木のすまい協議会

Vol. 79
July
August
2020

兵庫県庁林務課からのお知らせ

兵庫県の木造住宅ローンのご案内

〔融資制度の概要〕
(2020年4月1日～2020年9月30日融資実行分迄)

- 新築・増改築
融資利率 : 0.8%固定(25年返済分まで)
1.8%固定(26年以降35年返済分)※1
融資限度額: 2,300万円
(その他条件により最大3,200万円までアップ)

※1)今年度から条件を緩和し、条件なしで35年以内となりました。ただし、金融機関によっては26～35年返済をお取り扱いできない場合があります。

- リフォーム
融資利率 : 0.8%固定(返済期間10年以内)
融資限度額: 500万円
(その他条件により最大900万円までアップ)

詳しくは下記のホームページをご覧ください。
URL http://web.pref.hyogo.lg.jp/af13/af13_000000017.html

兵庫県 木造住宅ローン

地域材利活用 建築デザイン コンテスト in兵庫

最終審査 2020年8月開催予定
会場 兵庫県民会館
参加費 無料

※詳しくは下記、ひょうご木のすまい協議会までお問い合わせください
主催/ひょうご木のすまい協議会
後援/兵庫県・兵庫県木材業協同組合連合会・神戸新聞社

審査委員



三澤 文子
(M s 建築設計事務所)



神家 昭雄
(神家昭雄建築研究室)



花田 佳明
(神戸芸術工科大学)

本コンテストはブランド材として普及が進んでいない兵庫県産木材の利用拡大を目的とし、県内の住宅に携わる方を対象に、県産木材の従来にはない新しい活用やおもしろい利用や見せ方など工夫を凝らした作品を募集いたしました。居住性やデザイン性に優れた作品はもとより、木材の良さの再発見や利用用途の拡大につながるクリエイティブな作品が揃っております。ぜひ、ご参加ください。